



1. 概要

- ◆実施日時：平成29年8月11日（金）9：00～16：00
- ◆場 所：愛媛県南宇和郡愛南町、宇和島市/高知県宿毛市 篠山
- ◆共 催：環境省土佐清水自然保護官事務所、ササヤマンス、篠山観光開発協議会
- ◆参 加 者：16名（募集定員20名）
- ◆天 候：晴れ
- ◆内 容：足摺宇和海国立公園の内陸を代表する山の一つ「篠山」を知って、遊んで、満喫する1日ツアー
 - ・ハイキングで山に親しみながら、景観の素晴らしさを堪能する
 - ・ゲーム形式で篠山に関わる歴史、文化、保全活動などを知る
 - ・近くの弘川温泉で入浴することで、周辺地域も含めた篠山の魅力を体感する

2. 実施風景

(1) あいさつ

国民の休日「山の日」の8月11日、篠山の第1駐車場に集合した参加者は16名。スタッフは7名で、かなりの大所帯です。

まずは挨拶と自己紹介。

そして、このイベント「篠山満喫1DAYツアー！」の目的3つを確認します。

- せっかくの山の日。篠山に親しむハイキングをしよう！
- 篠山のアケボノツツジや、歴史についてゲームを通して知ろう！
- 登山したあと近くの温泉に入って、篠山の周辺地域もあわせて満喫しよう！

オリエンテーリングゲームは、8人ずつの2チームに分かれてのチーム対抗戦にし、優勝チームには豪華景品を贈呈します。景品の言葉に、にわかに盛り上がるメンバーも。



(2) ハイキング

軽くアイスブレイキングした後、早速スタート！

ゲート前まではウォームアップがてら、みんなゆっくり登ります。

今回の参加者は下は4歳から上は69歳まで。老若男女そろいましたが、みんなのんびりゆっくりと歩きながら周りの風景や足下の植物を楽しみます。

途中の水場では顔を洗って小休止。

突如現れる杉の大木群には、圧巻の大きさに思わず感嘆の声が出ていました。(右写真)





(3) オリエンテーリングゲーム

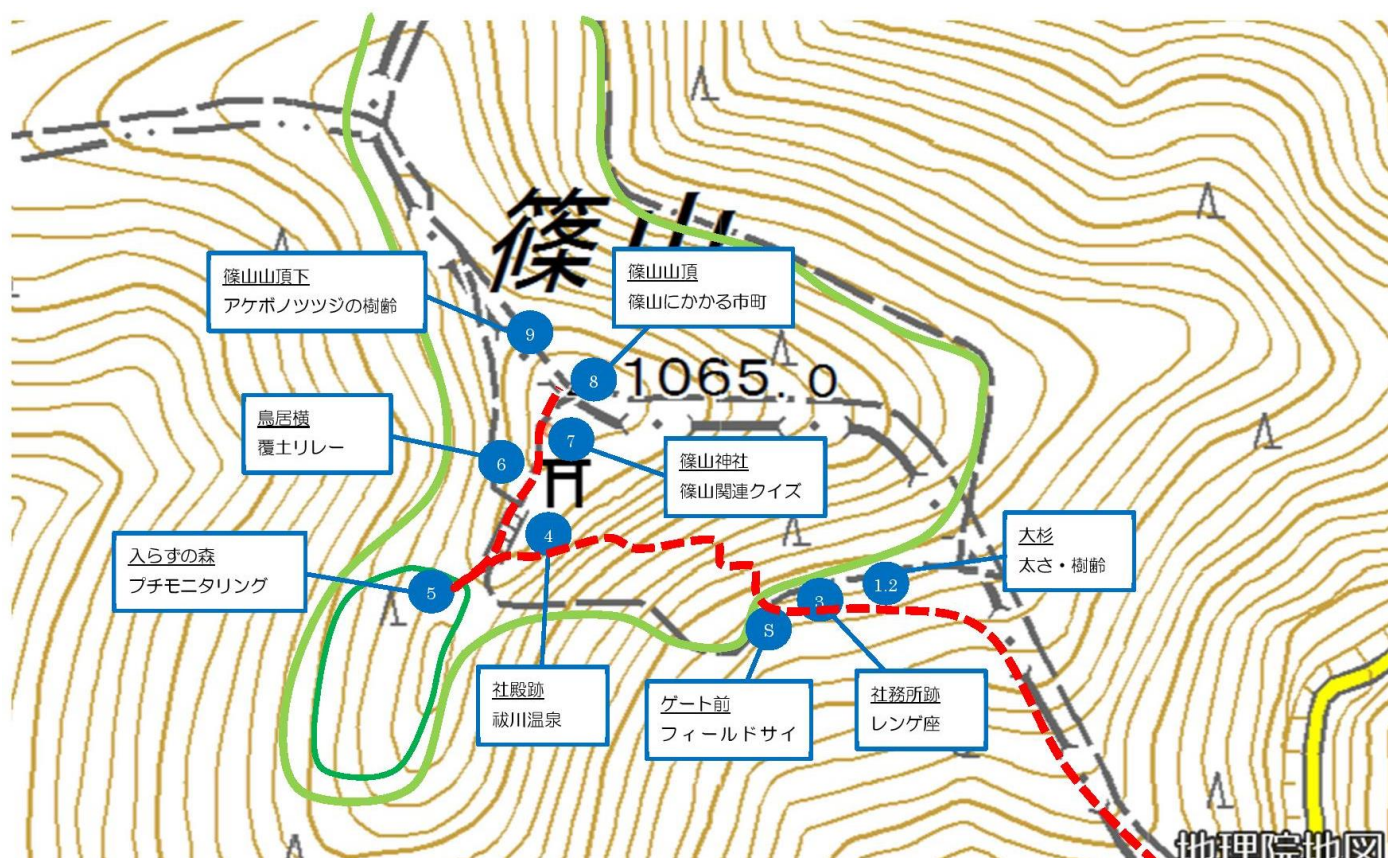
ゲート前に到着！

しばしの休憩後、ついに 2 チームに分かれてのオリエンテーリングゲームの始まりです。

スタッフがナビゲートして、それぞれのチェックポイントに向かっていきます。

合計 10 問の様々なクイズ・ミッションに挑戦します。

実際のルートマップはこちら。



これをスタッフがナビゲートして、それぞれのチェックポイントに向かっていきます。



たとえば・・・

大杉の円周と、その高さは？というクイズには、早速チームワークを発揮してみんなでぐるりと囲ってみます。

それぞれの腕を広げた長さを足す作戦ですね。チームワークの結果出された答えは 7.2m！結果は山頂で発表です。



他にも、
篠山のシンボルともいえるアケボノツツジの問題
では、実際に保全活動で行うモニタリング調査を
「ぷち」体験してもらいました。

近くの成木をよ〜く観察して、3つの候補の中か
らアケボノツツジの「芽」を探してもらいます。
小学生のすばらしい観察眼が発揮されていまし
た。



また、アケボノツツジは、根が土から出てしまっ
ているものが多いのが現状。このままでは栄養分
を吸収しづらく、風などで倒れやすくなります。

これも、実際の保全活動のプチ体験で「バケツリ
レー」をしてもらいました！
みんなで力を合わせて根の部分に土をかぶせてい
きます。
もちろん、両チーム無事クリア！

（４）結果発表

全 10 問を終え、両チームが山頂にそろったとこ
ろで結果発表。

それぞれの答えを比べてより近い方にポイント
が入る問題の答え合わせもしていきます。

（ちなみに、大杉の周囲は6.5m！）

1 ポイント差で、最終問題の結果を待ちます。
最後の問題を2ポイントにし、きっちり勝敗をつ
けることにします・・・ 結果は・・・



大逆転勝利で、1 点ビハインドだったチームが優勝で
す！

期待の豪華景品は、篠山の麓にある、宇和島市御模地区
の「みまきガーデン」ランチバイキング無料券！

これで、また篠山に登って、下山後には近くでランチし
たり温泉入ろうかな〜なんていう休日プランが立てら
れそうです。

（５）お昼ご飯

適度な運動の後は、おまちなね・・・山でご飯！
おいしそうです♪



（６）お風呂

山でほどよく運動し、おいしい山ご飯を堪能した後はゆっくり下山。

最後の最後まで気を抜かず、でも登りよりずっと余裕の笑顔で帰ります。

今回は、御植地区の秘境の湯「祓川温泉」で汗を流す時間も取りました。

第１駐車場からみんなで移動し、車で約１５分。

地元の木々を使う薪ボイラーでわかす温泉は、染みわたるような心地よさです。

お風呂の後は、希望者向けに薪ボイラーのお話の時間もありましたが、全員が興味津々で耳を傾けていました。

適度な登山と、気持ちよい温泉でほこほこ！

９時から１６時まで、おおいに満喫した１日になりました！



3. 参加者のこえ

すべてのプログラムを終えての感想を寄せていただきました。星5つを最高として評価してもらいましたが、14名中12名が星5つ、2名が星4つと、高評価でした。

- ・山でご飯を食べれて、景色が良かった。思ったより急だったけど、また登ってみたいです。
(小学校5年生)
- ・天気がいいし、初めての登山だったし、気持ちも良かった。ツツジやササのことも知れた。もう一度このイベントに参加したい。
(40代 男性)
- ・初めての登山でしたが初心者にも登りやすくて、娘が自然や山に興味を持ってくれたことが良かったです。
(30代 女性)
- ・年齢問わず楽しめる内容だった。
(40代 男性)
- ・みんなでのぼったり、あたらしいはっけんをしたのがたのしかったです。
(小学校4年生)
- ・ただ登るだけではなくクイズ対抗戦があったりして、子どもたちがすごく楽しんでいた。イマまで知らなかったアケボノツツジのことなど、またその保全取り組みなどは勉強になった。すごく充実した一日になりました。
(20代 女性)
- ・山登りは大変だったけど、楽しかったです。お風呂が楽しかった！
(小学校4年生)
- ・久しぶりに子どもと篠山に登れた。次回は家族4人で参加したい。
(40代 男性)
- ・盛りだくさんのプログラム、メの温泉、老若男女の集い、久しぶりの山登り、ほどほどの人数、ほどほどの開催時間が〇。次はアケボノツツジが咲く頃に来たい。
(60代 女性)

4. まとめ



今回のイベント、発端は、御槇地区の方（今回の主催のひとり）から、もっと篠山という素晴らしい資源を活かしていきたい！という熱い思いが持ちかけられ、始まりました。

保全活動はしていても、なかなかそれを伝える場がなかった状況に、この声があったことで、人がつながり、舞台ができあがりました。

篠山といえば、象徴的なのがアケボノツツジ。篠山自体も、初心者でも登りやすい山であり、その文化的・歴史的背景も、愛媛・高知を中心に四国全土とつながる面白い一面を持っています。

これに周辺地域の魅力が加算できれば、きっと今回のようなツアーは無限にできあがるだろう、という可能性を感じた一日でした。

